

9月号 No.293



9月の休園日：1日（月）、8日（月）、16日（火）、22日（月）、29日（月）

今月のイベント

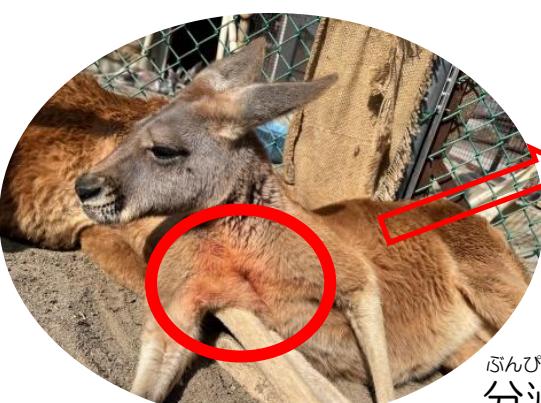
9月2日（火）～10月13日（月・祝）
【身近な生き物展】

9月13日（土）～15日（月・祝）
【ご長寿動物をお祝いしよう】

どちらかの条件に当てはまる方は入園無料

☆おじいちゃんおばあちゃんと一緒に来た家族
☆70歳以上の方

詳しい内容はホームページをご覧ください。



「アカカンガルー」の名前の由来

興奮すると
オスの喉や胸から
赤い分泌液が出る！

分泌液が体毛を赤く染める
から・・・

「赤（アカ）カンガルー」！

メスとの違い！

メスの体毛は灰色で
身体は少し小さい



カンガルーは
昼間はお昼寝を
していることが多いよ！
ゆっくり観察してね♪



ニホンジカの群れとコミュニケーション



「ニホンジカ」皆さん、ご存じと思います。普段は、山などで見かける機会があっても、多くの場合、単独でいる姿を目撃するのではないか?

たしかにオスは多くの個体が単独行動をしますが、実はメスの場合、数十頭にも達することのある群れを作り生活をしています。

これは外敵の接近にいち早く気付くためや、繁殖の効率を高めるためといった理由があります。

そして群れで生活をするためには、群れの中の動物同士のコミュニケーションは欠かせません。

ニホンジカの場合は、額を相手の体にこすることによって、挨拶をしたり、親交を深めたりと様々なやり取りを行うのです。須坂市動物園では、メスはもちろん、オスのニホンジカ同士のコミュニケーションや、飼育担当者へ額をこすりつけるニホンジカの姿も見られることがあります。飼育担当者はニホンジカたちに「同じ群れのシカ」だと思われているのかもしれませんね。

ニホンジカ担当 坂中

キュウリ、スイカどっちも好きだけど…

ツキノワグマは植物寄りの雑食性です。春から夏はおもに植物の新芽やキイチゴなどの果実、植物以外には虫が集めた蜜、昆虫や幼虫を食べることもあります。

動物園ではその代わりの食べ物として野菜や果物、煮干しなどを与えます。

ツキノワグマのケン(オス)は、夏の野菜や果物が大好きでトマト、トウモロコシ、スイカ、モモやプラムなど甘みの強いものを好みます。甘みのもとの糖質は大きな体に重要な栄養ですが、植物の新芽のような青臭さがそそるのかキュウリもお気に入りです。ボリボリといい音を立て何本でも食べられそうな勢いです。

さて、ここでクイズです!同じウリ科のスイカとキュウリ、私たちが食べる時にはスイカの皮を残しますが、ケンはどうでしょうか? どちらも好きな食べ物ですが…

実はスイカの皮は残します。個体の好みもあるのですべてのツキノワグマが残すとは限りませんが、感覚がヒトに近いことがとてもおもしろく感じました。好みの甘い部分とそうでない部分があると、好みの部分だけを「食べるところ」と認識するのかもしれません。今度スイカを与えることがあったら皮だけをキュウリのように細長く切って与えてみようと思っています。果たしてケンは食べるのでしょうか?

ツキノワグマ担当 笹井



HPIは、こちら!



須坂市動物園／臥竜公園管理事務所

Tel: 026-245-1770 Fax: 026-248-1793